

岩 公 安 第 8 9 号
令和3年12月14日

ふるさと振興部
学事振興課総括課長 様

岩 手 県 警 察 本 部
警 備 部 公 安 課 長

冬季休業期間中における化学物質の保管管理に関する注意喚起について（依頼）
平素から警察行政に御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今年開催された2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会は、皆様の御協力により爆発物を使用した事件の発生はなく終了したところであります。しかし、全国では自作の黒色火薬を使用したとみられる爆発物取締罰則違反事件が発生しており、警察ではこのような事件の発生を防ぐため、引き続き爆発物原材料対策を推進しております。

最近の爆発物関連事案をみると、組織や思想的背景のない学生や社会人等が、爆発物の製造方法が掲載されたインターネット情報等に触発されて爆発物を製造するなど、従前とは異なり、特別な人間だけが起こすものではなくなっていると言えます。

警察では、爆発物の原料となり得る化学物質11品目（塩素酸カリウム、塩素酸ナトリウム、硝酸、硫酸、塩酸、過酸化水素、硝酸アンモニウム、尿素、アセトン、ヘキサミン及び硝酸カリウム）を販売する事業者の方々に対し、盗難防止のための保管管理と、販売時における本人確認の徹底等を依頼しているところであります。こうした中、学校においては、これから冬季休業期間を迎え、教職員や生徒の皆さんが長期間不在となり、化学物質の管理体制に間隙が生じるおそれがあります。つきましては、貴課が所管する県内の各私立学校に対して、冬季休業期間中における化学物質の保管管理の徹底について注意喚起するとともに、盗難及び紛失時の警察への速報について周知していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

連絡先

岩手県警察本部警備部公安課

外事・国際テロ対策室 担当 渡辺(藤村)

電話 019-653-0110（内）5912(5913)